

以下は「KDDI Business ID」に関する重要事項です。十分にご理解の上、ご契約いただきますようお願いいたします。

(1) 提供会社

KDDI 株式会社(以下「当社」といいます。)

(2) サービス名称

「KDDI Business ID」(以下「本サービス」といいます。)

(3) サービス内容

本サービスは、当社が指定するインターネット上のサービス(SaaS)について、お客さまがウェブサイト上で当該サービスの認証に必要な ID 情報を一括管理することができるサービスです。お客さまは、本サービスにより、アクセス環境(アクセス時の IP アドレス)に合わせて、アクセス可能なデバイスや認証方式(多要素認証)を設定することができます。

(4) 「KDDI ビジネスオンラインサポート」の加入について

本サービスをご契約いただくため、当社が別途提供する「KDDI ビジネスオンラインサポート」にご加入いただく必要があります。「KDDI ビジネスオンラインサポート」は、au のスマートフォン、タブレット、携帯電話、データ専用端末や付属品の購入ができる無料のサービスです。

KDDI ビジネスオンラインサポート 利用規約：

<http://www.kddi.com/business/support/service/online-support/rule/>

(5) 利用料金

本サービスの利用料金は、下表に定める通りとします。

区 分		単 位	料金額 (税抜額) (注 5)
月額料金 (注 1)	「KDDI Business ID」利用料(注 2)	ID(注 3)	150 円/ID
	着信認証利用料	ID(注 4)	100 円/ID
初期費用		—	無料
ログイン条件を指定しない機能 (シングルサインオン、パスワード強度設定)		—	無料

注 1) ログイン条件を指定する機能 (IP アドレス制限、ブラウザ制限、多要素認証を利用した場合)。

注 2) 対象機能の利用開始月の月額料金は無料となります (利用開始月に本サービスの利用契約(以下「本契約」といいます)が終了した場合も含みます)。

利用開始月の翌月以降、本サービスの ID 数を月の途中で変更した場合や月の途中で本契約が終了した場合であっても、月額料金の日割計算は行われません。

月額料金は、月末(または本契約が終了した日)の ID 数に基づいて算定されます。

- 注3) お客さまは、お客さまの管理者において管理者設定サイトから、ID の発行を受け、ID 数を増やすことができます。また、お客さまは、同様に管理者設定サイトから、発行済み ID を削除し、ID 数を減らすことができます。
- 注4) 着信認証利用料は、ログイン条件に着信認証(社内認証方式・社外認証方式問わない)が設定された ID が対象になります。
- 注5) 本表示額は税抜単価です。実際のご請求額は、税抜単価の合算に消費税額を加算した金額となります。

(6) 連携可能なサービス

- G Suite Basic(TM) (注1)
- G Suite Business(TM) (注1)
- Microsoft 365 with KDDI (注1) (注2)
- KDDI ChatWork
- KDDI Knowledge Suite
- Salesforce
- KDDI Wide Area Virtual Switch 2
- KDDI クラウドプラットフォームサービス(注3)
- KDDI Smart Mobile Safety Manager(注4)
- LINE WORKS with KDDI
- ベーシックパックプラス
- Cisco Webex with KDDI
- KDDI EMM powered by VMware AirWatch (R)
- KDDI Global Portal

注1) 「G Suite Basic(TM)」、「G Suite Business(TM)」、「Microsoft 365 with KDDI」に新規でお申し込みされた際は、Google サービス契約(販売代理店経由の「G Suite Business」契約など)、または、「Microsoft 365 with KDDI」サービス契約に同意したものとします。

販売代理店経由の G Suite 契約:

[https://gsuite.google.com/intl/ja/terms/reseller\\_premier\\_terms.html](https://gsuite.google.com/intl/ja/terms/reseller_premier_terms.html)

注2)対象は Office 365 のみとなります。

注3)旧 KDDI クラウドプラットフォームサービス契約者は対象外となります。

注4)対象は 4G LTE ケータイ向けメニューのみとなります。

(7) Active Directory 連携機能について

お客さまが所有・管理する Active Directory において、お客さまが管理する ID 情報、パスワード情報、組織情報を本サービスの ID と連携して、ID 情報管理を行う機能およびシングルサインオン機能をご提供します。

本機能の利用にあたり、専用の連携ソフトウェアをお客さま所有の Active Directory にインストールしていただく必要があります。

KDDI Business ID Sync Tool 提供規約

<http://www.kddi.com/business/support/service/business-id/rule/>

連携可能なサービス

- LINE WORKS with KDDI
- G Suite
- Microsoft 365 with KDDI ※Office 365 のみ
- Cisco Webex with KDDI
- KDDI EMM powered by VMware AirWatch (R)

(8) ご利用環境について

以下ウェブサイトにてご案内させていただきます。

「KDDI Business ID」動作環境：

<http://www.kddi.com/business/cloud-network-voice/cloud-app/business-id/system-requirements/>

(9) 請求について

当月分の月額料金については翌月に料金請求を行います。

(10) 最低利用期間について

本サービスには最低利用期間はありません。

(11) 障害保守情報について

以下ウェブサイトにてご案内させていただきます。

「KDDI Business ID」サポート情報：

<http://www.kddi.com/business/support/service/business-id/>

(12) パスワード再設定

ある ID について、対応するパスワードが一定回数連続して誤入力された場合、当該 ID はパスワードロック(注)されます。ID のパスワードロックを解除するには、ログイン画面よりパスワードの再設定を実施いただく、または管理者によるロック解除、のいずれかの対応が必要となります。

注) パスワードロック：一時的に使用できない状態に設定されることをいいます。

(13) 指定サービスのお申し込みについて

以下の連携サービスについては、新規お申し込み時に「KDDI ビジネスオンラインサポート」への初回ログインを以て本サービスの契約を設定するものとします。

- G Suite Basic(TM)
- G Suite Business (TM)
- Microsoft 365 with KDDI ※Office 365 のみ
- KDDI Smart Mobile Safety Manager (4G LTE ケータイ向けメニュー)
- LINE WORKS with KDDI
- ベーシックパックプラス
- Cisco Webex with KDDI
- KDDI EMM powered by VMware AirWatch (R)

本書に記載しているサービス名称は、当社の商標または登録商標です。本書の記載事項すべてについて、著作者の許諾を得ず無断で複写、複製、転載することは固く禁じられております。

本書に記載の内容は 2019 年 9 月現在の情報です。

以 上